

他所属所管ではない目標値

(参考)国の第5次男女共同参画基本計画
における関連指標

資料2 のNo	重点 目標	施策 の基 本方 向	項目	出典	目標値 (目標年度)	備考	第4次プラン 策定時 (年度)	2017年度 実績値	2018年度 実績値	2019年度 実績値	2020年度 実績値	2021年度 実績値	4次プラン 目標値 (目標年度)	新規/継続の 別	指標名	目標値	目標年度
2	1	1	県の審議会等における女性委員の割合	所管所属調査 内閣府施策推 進状況調査	別紙のとおり		34.3% (2016)	35.1%	34.4%	35.4%	36.9%	38.9%	40%(2020) 40%を超える こと(2022)	継続	都道府県の審議会 等委員	40%以 上、60% 以下	2025年
3	1	2	民間事業所の女性管理職(課 長相当職以上)の割合	条例に基づく 事業所からの 届出結果	別紙のとおり		7.4% (2016)	7.4%	7.8%	8.1%	8.2%	8.7%	13% (2022)	継続	民間企業の雇用者 の各役職段階に占め る女性の割合	課長18% 部長12%	2025年
5	1	3	民間事業所の男性の育児休業 取得率	条例に基づく 事業所からの 届出結果	2021年度より 増加すること (2023年度)	2021年度実績値しかないため、 2022年度、2023年度の実績値が 確定した段階で、伸び率等を踏 まえて改めて目標値を検討する 2021年度実績 ○男性の育児休業取得率 18.3% ○1カ月以上取得した割合の計 45.9%								変更	民間企業における男 性の育児休業取得 率	30%	2025年
6	2	1	25～44歳の女性の就業率 〔労働力調査〕	神奈川県労働 力調査	別紙のとおり		68.3% (2016)	71.2%	74.5%	75.9%	74.9%	76.0%	72% (2022) →78.5% (2022)	継続	25から44歳までの女 性の就業率	82%	2025年
8	3	1	夫婦間における次のような行為 を暴力と認識する人の割合 ①平手で打つ ②何を言っても長時間無視し続 ける ③大声でどなる ④生活費を渡さない ⑤交友関係や電話を細かく監 視する ⑥いやがっているのに性的な行 為を強要する	県民ニーズ調 査(課題) 〔5年に一度〕	①～⑥100% (2027年度)	2017年度実績値までしかないと め、第4次プランの目標値を据え 置き	①87.7% ②59.3% ③64.1% ④61.3% ⑤23.4% ⑥82.2% (2017)	①87.7% ②59.3% ③64.1% ④61.3% ⑤23.4% ⑥82.2%	(次回実績値 は2022年度)	—	—	—	①～⑤ 100%(2018) →①～⑤ 100%(2022)	継続	【参考指標】 夫婦間における「平 手で打つ」「なぐるふ りをして、おどす」を 暴力として認識する 人の割合		
14	4	1	「夫は外で働き、妻は家庭を守 るべきだ」という考え方について 「そう思わない」人の割合	県民ニーズ調 査(基本)	別紙のとおり		78.4% (2016)	78.2%	81.4%	82.7%	84.9%	86.1%	2016年度より 増加すること (2022)	継続	【参考指標】 「夫は外で働き、妻は 家庭を守るべきであ る」という考え方に反 対する者の割合		
15	4	2	「夫は外で働き、妻は家庭を守 るべきだ」という考え方について 「そう思わない」18～29歳の人の 割合	県民ニーズ調 査(基本)	2021年度より 増加すること (2027年度)	代替となる目標値がないため、母 数が少ないことに留意しつつ継 続	81.3% (2016)	79.6%	93.8%	88.1%	94.7%	85.9%	2016年度より 増加すること (2022)	継続	【参考指標】 「夫は外で働き、妻は 家庭を守るべきであ る」という考え方に反 対する者の割合		
18	5		女性活躍推進法に基づく推進 計画の策定率 (対象: 県内19市・14町村)	所管所属調査	100% (2027年度)	計画期間内に市町村と推進計画 への位置づけを調整	市 42.1% 町村 7.1% (2016)	市 42.1% 町村 7.1%	市 68.4% 町村 35.7%	市73.7% 町村42.9%	市84.2% 町村50.0%	市94.7% 町村78.6%	市 100% 町村 70% (2022)	継続	【参考指標】 女性活躍推進法に 基づく推進計画の策 定率		

No.2県の審議会等における女性委員の割合

○実績値の推移

	策定時	第4次計画期間				
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
実績値(%)	35.1	34.4	35.4	36.9	38.9	
増減	0.8	▲ 0.7	1.0	1.5	2.0	
第4次プラン策定時からの伸び	3.8					
第4次プラン策定時からの伸び(1年当たり)	0.9					
第4次プラン計画期間における伸び	4.5					
第4次プラン計画期間における伸び(1年当たり)	1.5					

○設定の考え方

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	年増
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
(案の1) 国の第5次男女共同参画基本計画の目標値が40%を下限としていることを踏まえ、それを上回ることで設定							40%を超えること	40%を超えること	40%を超えること	40%を超えること	40%を超えること	
(案の2) 第4次プラン策定時からの5年間の平均(年0.9ポイント増)と同じ水準での増加を目指して設定						39.8	40.7	41.6	42.5	43.4	44.3	0.9
(案の3) 第4次プラン計画期間の4年間の平均(年1.5ポイント増)と同じ水準での増加を目指して設定						40.4	41.9	43.4	44.9	46.4	47.9	1.5

○第4次プランほか各計画の目標値

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	年増
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
目標値(第4次プラン) 2015年度実績値34.5%をスタート台に、直近の2015年度1.0ポイント増での増加を見込むと2020年度に39.5%となり、第9次審議会等の女性委員の登用計画の目標値40%と近くなることを踏まえて設定				40.0		40%を超えること						
審議会等の女性委員の登用計画 第4次プランの目標値と同一の目標値を設定						40%を超えること						
目標値(かながわグランドデザイン第3期実施計画) 2019年度までの推計値及びこれまでの実績を踏まえて設定				40.0	40.4	40.8						0.4
目標値(国の男女共同参画基本計画)									40%以上、60%以下			

NO.3民間事業所の女性管理職(課長相当職以上)の割合

○実績値の推移	策定時	第4次計画期間				
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
実績値(%)	7.4	7.8	8.1	8.2	8.7	
増減	0.0	0.4	0.3	0.1	0.5	
第4次プラン策定時からの伸び	1.3					
第4次プラン策定時からの伸び(1年当たり)	0.3					
第4次プラン計画期間における伸び		0.9				
第4次プラン計画期間における伸び(1年当たり)		0.3				

○設定の考え方

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	年増
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
(案の1) 第4次プラン策定時からの5年間の平均(年0.3ポイント増)と同じ水準での増加を目指して設定						9.0	9.3	9.6	9.9	10.2	10.5	0.3
(案の2) 第4次プラン策定時からの5年間の平均(年0.3ポイント増)を上回る年0.4ポイントでの増加を目指して設定						9.1	9.5	9.9	10.3	10.7	11.1	0.4

○第4次プランほか各計画の目標値

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	年増
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
目標値(第4次プラン) ・2019年度までは、第4次プラン策定当時のグランドデザイン、まち・ひと・しごと創生総合戦略の設定とあわせて、1.0増で設定 ・2020年度以降は、直近5年間の増減の平均0.4%を上回る0.5%年増となる目標値を設定						13.0						2019年度まで1.0、2020年度以降は0.5
目標値(かながわグランドデザイン第3期実施計画) 2002年度の調査開始以降の最大値を上回る水準(2013年度から2014年度で1%増)での増加を目指して設定			9.1	10.4	11.7	13.0						1.3
目標値(第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略) 2002年度の調査開始以降の最大値を上回る水準(2013年度から2014年度で1%増)での増加を目指して設定				10.4	11.7	13.0	14.3	15.6				1.3
目標値(国の男女共同参画基本計画)	係長相当職								30.0			
	課長相当職								18.0			
	部長相当職								12.0			

No.6 25～44歳の女性の就業率

○実績値の推移

	策定時	第4次計画期間				
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
実績値(%)	71.2	74.5	75.9	74.9	76.0	
増減	2.9	3.3	1.4	▲ 1.0	1.1	
第4次プラン策定時からの伸び	4.8					
第4次プラン策定時からの伸び(1年当たり)	1.2					
第4次プラン計画期間における伸び	1.5					
第4次プラン計画期間における伸び(1年当たり)	0.5					

○設定の考え方

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	年増
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
(案の1) 国目標値の伸び率(2019年度から2025年度に4.3ポイント増、年約0.7ポイント増)と同じ水準での増加を目指して設定						76.7	77.4	78.1	78.8	79.5	80.2	0.7
(案の2) 第4次プラン策定時からの5年間の平均(年1.2ポイント増)と同じ水準での増加を目指して設定						77.2	78.4	79.6	80.8	82.0	83.2	1.2
(案の3) 第4次プラン計画期間の4年間の平均(年0.5ポイント増)と同じ水準での増加を目指して設定						76.5	77.0	77.5	78.0	78.5	79.0	0.5

○第4次プランほか各計画の目標値

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	年増
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
目標値(第4次プラン) まち・ひと・しごと創生総合戦略の目標値70.3%(2019年度)をスタート台に、第4次プラン策定時のグランドデザイン、まち・ひと・しごと創生総合戦略と同じ年0.7ポイント増とし、72.0%(2022年度)として設定 2018年度の実績値が目標値を上回ったことから、国の目標(2020年度までの6年間で6.2ポイント増、年約1ポイント増)と同程度の上昇となることを目指して設定						72.0 ⇒ 78.5						0.7 ⇒ 1.0
目標値(かながわグランドデザイン第3期実施計画) 国の目標(2020年度までの6年間で6.2ポイント増、年約1ポイント増)と同程度の上昇となることを目指して設定						78.5						1.0
目標値(第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略) 国の目標(2020年度までの6年間で6.2ポイント増、年約1ポイント増)と同程度の上昇となることを目指して設定								80.5				1.0
目標値(子どもみらいプラン) 国の目標(2020年度までの6年間で6.2ポイント増、年約1ポイント増)と同程度の上昇となることを目指して設定				76.5	77.5	78.5	79.5	80.5				1.0
目標値(国の男女共同参画基本計画)									82.0			

NO.14「夫は外で働き妻は家庭を守るべきだ」という考え方について「そう思わない」人の割合

○実績値の推移	策定時	第4次計画期間				
	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
実績値(%)	78.2	81.4	82.7	84.9	86.1	
増減	▲ 0.2	3.2	1.3	2.2	1.2	
第4次プラン策定時からの伸び	7.9					
第4次プラン策定時からの伸び(1年当たり)	2.0					
第4次プラン計画期間における伸び	4.7					
第4次プラン計画期間における伸び(1年当たり)	1.6					

○設定の考え方

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	年増
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
(案) ほぼ横ばいで推移しており、短期間での意識啓発は難しいことがうかがえることを踏まえ、第4次プラン計画期間における最高値(2021年度86.1%)を上回る水準を目指して設定											2021年度より増加すること	

○第4次プランほか各計画の目標値

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	年増
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	
目標値(第4次プラン) ほぼ横ばいで推移しており、短期間での意識啓発は難しいことがうかがえることを踏まえて設定						2016年度(78.4%)より増加すること						
目標値(かながわランドデザイン第3期実施計画) 過去5年間における最高値(2018年度81.4%)を上回る水準を目指して設定						82.0						

